

●コース距離：12.1km  
●歩行時間：約3時間

- ①小田急線「成城学園前」駅  
↓0.6km
- ②仙川  
↓1.8km
- ③砧公園  
↓0.6km
- ④丸子川親水公園  
↓0.2km
- ⑤岡本公園民家園  
↓0.9km
- ⑥野川  
↓2.3km
- ⑦上野毛自然公園  
↓0.8km
- ⑧善養寺  
↓1.1km
- ⑨等々力不動尊  
↓2.5km
- ⑩等々力渓谷  
↓1.3km
- ⑪九品仏浄真寺  
↓1.3km
- ⑫東急東横線「自由が丘」駅



**⑪九品仏浄真寺**

延宝6年(1678年)に珂碩上人により開山。本堂の対面にある3つの阿弥陀堂に、それぞれ3体ずつ合計9体の印相の異なる阿弥陀如来像が安置されている。これらは極楽往生の9つの階層を表し、「九品仏」の由来にもなっている。



**⑫東急東横線「自由が丘」駅**

昭和2年(1927年)の開業当時は「九品仏前駅」だったが、大井町線の開業で寺に近い場所に「九品仏駅」ができたため、住居表示になって改称した。ここが今回の旅の終点。

**⑩等々力渓谷**

東京23区唯一の渓谷で、谷沢川が等々力付近を流下する際に削られてできたもの。谷沢川に沿って1kmほど遊歩道が造られ、梅、桜、新緑、いろは紅葉へと四季折々の多彩な表情が楽しめる。

**⑨等々力不動尊**

滝轟山と号し、等々力満願寺の別院。和歌山の根来寺の興教大師が800年ほど前に不動堂を建立したと伝えられる。石段を降りると二条の不動滝があり、等々力という地名はこの滝の轟く音から生まれたとの説もある。

**⑧善養寺**

真言宗智山派に属し、江戸時代初め・慶安年間(1648年～1651年)に深沢村から移転してきた。京都の総本山智積院の末寺で、本尊は大日如来。本堂の前には、善養寺のカヤと呼ばれる樹齢700～800年のカヤの大木がある。



**⑦上野毛自然公園**

南国調の色濃い緑が覆う自然公園。木々の間を縫うようにして園内を縦横に走る吊り橋調の階段を行くと、自然そのままの香りを存分に味わえ、小さな探検気分が楽しめる。

**⑥野川**

国分寺市東恋ヶ窪が水源で、小金井市、三鷹市、調布市を貫流して狛江市で入間川を、世田谷区鎌田で仙川を合わせ、多摩川に合流する延長約20kmの一級河川。都市を流れる河川の中では、四季折々の自然が息づく川として知られる。

Walking Course



**①小田急線「成城学園前」駅**

昭和2年(1927年)開業。「財団法人成城学園」の要請を受けて駅を設置したことからこの名が付いた当駅前をスタートし、閑静な住宅街を抜けて仙川へ。

快汗ウォーキングコース

世田谷の仙川、野川をたどり、等々力渓谷を経て九品仏を訪ねる半日コース



**②仙川**

多摩川水系野川の支流。水源は小金井市で武蔵野市、三鷹市、調布市、世田谷区と流れる一級河川。たくさん水が湧いていたことから千釜と呼ばれていた湧水池があって、この千釜が仙川の由来といわれている。

**③砧公園**

昭和32年(1957年)開園。サイクリングコース、小サッカー場や野球場兼競技場も併設された広大な東京都立公園。戦時中は防空緑地、戦後は都営のゴルフ場として開放されていた。



**⑤岡本公園民家園**

丸子川を望む緑豊かな岡本公園内に、茅葺きの民家と白壁の土蔵が建つ。世田谷区瀬田に残っていた江戸時代中期に建てられた古民家を移設復元したもの。囲炉裏には毎日火が焚かれ、民具などに触れることもできる。

**④丸子川親水公園**

丸子川の上流域で、仙川と離れる水神橋付近から谷戸川と合流する下山橋までの約1kmの区間は、水辺の散策が楽しめる絶好の散歩道。きれいな水質を好む野菜・クレソンが流れのいたるところに自生している。

